

# かながわ異グ連ニュース

## 第2回広域ネットワーク化研究会が岩手大学で開催されました

芝 忠

昨年の愛媛県今治市で開催された第5回INF大会（広域異業種交流ネットワークフォーラム）の分科会で合意された「広域ネットワーク化研究会」の第2回目が岩手大学地域連携推進センター（本年4月に、これまでの共同研究センターを改組して発足）にて開催されました。参加者20名ほどの内、県外が少なかった（6名）ですが、初参加の地元の方々への説明とディスカッションにより、理解が深まったと思います。

岩手県は人口が少なく（約140万人）、県外の市場に期待せざるを得ず、本ネットワークに重大な関心があると表明されました。

石川県からは「各地の特徴のある商品を出し合い、新たな販路開拓に結びつけることを考えるべきだ」という提案がなされ、「売れない商品」より競争力がありながら知られていない商品や技術サービスの販売・紹介ネットワークにすべき」という方向性が示されました。

インターネットの利用方法は未検討ですが、例えば「**各県異グ連推薦や、グループ提案の商品・技術群の一覧表**」を掲示板で公開するということがあります。その場合、未成熟の製品・技術群と、価格も確定している完成商品・技術・サービスの一覧とは分けて扱うべきでしょう。**共同開発者を求めるという欄も必要かと思**います。

現在、INFの「NPO化」の案も出ています。また(財)中小企業異業種交流財団の将来展望も未確定要素が大きく、仮に「**全国中小企業販売ネットワーク（仮称一熊本県会長提案）**」構想を検討する場合も幾つかの方向性があり、まさに「広域ネットワーク化研究会」での議論が必要だと思います。

今回、岩手大学地域連携推進センターには、会場を提供いただき運営等で大変お世話になりました、有り難うございます。

**次回（第3回）は10月21日（木）京都で開催いただく予定です。**（翌22日は京都産業まつりです）

### 第2回広域ネットワーク化研究会に参加して

小野川BC

第一回に続き今回も傍聴させていただいた。

初参加の方が多く、何をやるのかわからないという声が多いため提唱者から改めて趣旨説明がありました。

「全国ネットワークの5つの機能を提案したい。**①相談機能、②販売ネットワーク機能、③商品化支援機能、④情報提供機能、⑤イベント企画機能**等、これらを実現するための課題として、人（受付、応答窓口）、運営費・等々をどうするかを当研究会で議論したい」（芝）

「広域ネットワークは、多く集めることが目的ではなく、趣旨に賛同しニーズを持った地域や人が集まれば良いと思う。多数を登録し膨大なデータベースを作っても有効に使われるとか、活用できるとは限らない」（芝）

研究会を各地域で開催することの目的の一つとして、提案趣旨のPRを果たしたといえるが、課題の議論を深めることが出来たかは、やや準備不足の感をぬぐえない、開催案内等で趣旨、議論の主眼等を予め連絡しておいて進めたいと思う。

### 重要なお知らせ！

お待たせしました「**神奈川新産学公交流サロン横浜（仮称）**」がいよいよ開設されます。

「かわさき経済人ネットワークサロン」、「三浦半島経済人サロン」がすでに回を重ねておりますが、お待たかねの横浜サロンが相談・交流窓口を置く等、内容を充実し常設サロンとしていよいよ開設されます。

**第一回は、9月22日（水）18:00スタート、場所は(社)経営開発情報機構です。（横浜市中区南仲通3-35エクセレントⅢビル2F事務所及び9F会議室）**

今回の話題提供者は、産学公連携で著名な「**岩手大学地域連携推進センター長 清水健司教授（INS：いわてネットワークシステム事務局長）**」にお願いする予定をしております。

詳細は8月19日（木）企画会議で、運営方針、運営内容、事業企画、其の他を確認の上、連絡させていただきます。

## 主要な“かながわ異グ連”のプロジェクト、及び研究会の活動報告、PR

### 「循環系産業開発研究会『自動車リサイクルプロジェクト』再開

相楽BC

「循環系産業開発研究会」は2002年4月まで、かなり活発に活動していたが、提言をした一区切りで、その後活動を休止していた。

このたび2005年1月施行される「自動車リサイクル法」への対応を迫られる中小解体業者への研究会呼びかけなどのため、活動を再開することになった。手始めに実態把握のため、解体現場と業者訪問を行い、研究会の趣旨説明を行った。

7月には2日にわたって、横浜市内の㈱エースオートジャンク、㈱迫田商店、川崎市の㈱鈴木アートジャンク、㈱タイガー商会の4社を訪問し、他の数社を現地見学した。

これらの業者は、7～9月の間に市への登録手続きをしているが、設備面や作業標準面でなどで不安を抱えている業者も見受けられる。

今後の予定として、8月2日に打合せを行った他、8月24日(火)には県内大手業者や組合訪問を予定している。

メンバーは芝忠事務局長、桜井孝幸自動車リサイクル部会長、相楽守ビジネスコーディネーターで再スタートしたものです。

### まんてんプロジェクト

千田BC

7月14日 まんてんプロジェクトの中核企業である(株)JASPA発足式典とまんてんグループ参加企業の展示会を神奈川中小企業センター14Fにて開催しました。

参加者総数は77名で展示発表参加企業は21社で、神奈川県知事、東京都知事からの祝電文部科学省、JAXA、(社)日本航空宇宙工業会、横浜銀行、のほか東京大学鈴木教授、東京都立航空工業専門学校等の来賓祝辞がありました。

翌日の神奈川新聞にも報道されるなど予想以上の盛況でした。

異グ連で申請した「平成16年度コーディネート事業に係る委託金」が採択され、まんてんグループの支援に係る活動費が認められました。また、JAXAから部品2件の発注があり納品しました。またこの他にも民間企業等からの発注引合が来る等少しづつ活性化してきております。

なおJASPAの電子商取引プラットフォーム最初のバージョンが立ち上がっています。<http://www.jaspa.co.jp>にアクセスしてご覧下さい。今後本格的な運用開始に向け準備をしております。

## オールディーズ・シニア・クラブ

小林BC

### 1. 7月度定例会での楽しかった講演

美容界のカリスマ的存在・横浜の超一流美容師(山野愛子氏に師事。全日本美容講師会会長、昨年厚生労働大臣賞受賞)である澤飯廣英氏(60歳)から「高齢化時代、どう美しく過ごすか」をご自身の経験・実践を通して、あつぱく語っていただいた。

仕事柄、お客と会話する機会が多く、年配の女性が生き生きしているのを感じるとともに、情けない男性にはなりたくない一念発起して趣味を広げたとのこと。

女性が元気なのは、①趣味を持っている、②時間を上手に使う、というのが原因と思われる。講師は出来る事からやろうと、まず、食事を作ることを始め、今ではパーティ料理を全部自分で作れるまでになった。また、毎朝、約4Km歩く。腕立て伏せ・腹筋運動30回を毎日する。更に、帆船の組立に凝っており、1隻作るのに約2年かかるとのこと、帆船組立や料理はストレス解消に役立っているとのこと。

何らかの趣味を持つことが、美しく過ごす秘訣ですね!

### 2. 青い羽根街頭募金で感じたこと。

7/19「海の日」、JR桜木町駅前広場で総員15名(内、2名は海上保安庁職員)を二手にわけて、募金活動を行った。

炎天下の約2時間、「みなとみらい」への大きな人の波に向かって、声を掛けたが、手ごたえはあったと思います。ただ、募金に協力してくださった人達は中学・高校生や小さな子供ずれの若いご家族がメインで、高齢者は殆ど見向きもしなかったのが印象的でした。何か世相を垣間見たような寂しい気がしないではないですね。

**第44回日韓ビジネス協議会**

高橋BC

第45回・日韓ビジネス協議会は7月28日(水)6F 特別研修室で下記の内容で開催し、参加者は15名でした。

- (1)日本ベンチャー企業の紹介・(株)ティー・オーカンパニー／視線誘導標識など・・・代表取締役 筒井 修氏
- (2)最近の韓国情報・・・韓国中小企業振興公団 日本事務所長 朴 魯鍊氏
- (3)日韓FTA、部品素材などに関して・・・副会長 石田 賢氏
- (4)最近の韓国情報・・・(社)韓国貿易協会 支部長 朴 良燮氏は他の会議が発生のため、韓国経済研究センターの韓国産業経済動向ニュースを事務局が代行説明
- (5)「中小企業における企業年金・退職金を見直す」・・・アリコジャパンキャリア コンサルタント 畑 洋氏尚、韓国の状況につきましては、韓国中小企業振興公団の李課長の情報を入手。

**次回は8月25日(水)**神奈川テレビのスタジオ・製作現場の視察見学とTVKエンタープライズの井上由加里氏の講演を聞くことになっています。関心ある企業の参加を歓迎致します。会費は1000円です。参加時には事務局の高橋まで連絡してください。045-311-0094

**新防食技術活用プロジェクト**

田中(繁)BC

7月14日に例会を開催し、椎名化成の椎名社長が提案する「2重発泡プラスチック成形法」を活用した海洋設備の防食対策と、横浜国立大学永井研究員の担当している石油備蓄等の海洋施設の防食方法、SUS444ステンレス鋼の耐食性に関する情報交換を実施した。

経済産業省の「新産業創出コーディネート活動モデル事業」に採択されたので、インフラ防食対策を中心に防食の重要性を積極的にPRし、関連中小企業とのコミュニケーション拡大を推進する事とした。

川崎商工会議所からのお知らせ

広告

**創業支援セミナー開催のご案内**

期間：9月17日(金) 24日(金)、10月1日(金)

8日(金) 14日(木) 22日(金) 29日(金)

11月5日(金) 12日(金) 19日(金)

時間：18:15～20:45 全10日間で25時間

テーマ：起業家マインド、ビジネスプラン(演習あり)、新規事業開発、経営戦略、資金計画、マーケティング、組織構築、創業事例紹介とKSP見学等  
講師：(株)スプラム代表取締役 竹内幸次氏 他

会場：川崎商工会議所

参加費：¥10,500.-

申込・問合せ：川崎商工会議所中原支所 044-433-7755

後援：川崎市産業振興財団、KSP、川崎信用金庫、日本起業家協会

**シフト21**

有村BC

「シフト21」は経営変革を目指す企業と人の交流を図るグループで、業種・業態を問わない幅広い交流を目的としています。毎月第2火曜日に定例会を開催し、外部講師による講演、会員からの話題提供による議論、先進企業視察などを通じて交流と研鑽を図っています。

8月定例会は8月3日(火)にJASPA(株)代表取締役 池田正和氏に「宇宙開発を目指すまんてんプロジェクトの軌跡」についてお話をいただきました。

**9月定例会は9月14日(火)**に会員の永山恭一氏(ながやま社会保険労務士事務所所長)に「社会保険料負担からの脱出」と題してお話をいただきます。中小事業主は、保険料の会社負担にどこまで耐えられるか、求職者にとって「社会保険完備」は魅力があるか、フリーターは社会保険に加入する意義が理解できているか、など今話題の「年金改革」の給付と負担に関連して、中小企業を取り巻く環境について詳しく語っていただきます。

シフト21では企業の皆様の参加を歓迎しております。初回参加は無料、2～3回目までは1回千円でご参加いただけます。お問合せは有村まで [hda00467@nifty.ne.jp](mailto:hda00467@nifty.ne.jp)

**公的補助金活用普及研究会**

志岐AD

「公的補助金活用普及研究会」は、中小企業・ベンチャー向けに具体的な補助金の申請実務のサポートをしております。一時中断していた「**公的補助金活用普及セミナー**」を8月度から再開しました。

8月17日(火)は、①「横浜市の研究開発助成について」～横浜市中小企業研究開発等助成の紹介～講師 横浜市経済局工業技術支援センター 企画調査担当係長 長谷川政男氏、②「公的資金の活用はまず「中小企業経営革新支援法」の承認獲得から」～承認取得の手法と活用の解説～講師 株式会社イーアンドイー代表取締役 古川雅章氏、③**無料相談会**：講演終了後1社30分程度の補助金申請実務の無料相談会を行いました。

**次回は9月22日(水) 午後**に開催予定です。

セミナーへのご照会、お申込みは当研究会事務局 03-3209-0841 志岐 [bsupport@dream.ocn.ne.jp](mailto:bsupport@dream.ocn.ne.jp) まで

**高機能環境舗装等プロジェクト**

織方BC

産総研(海老名)で開催される10月20日(水)の「産学公交流研究会」で、異業種交流事例の一つとして、本プロジェクトも発表することとなりました。昨年に引き続き2回目です。「事業化へのその後の動き」ということとなります。なお、それに先立ち9月16日(木)には、「事業本格化へむけて」のメンバー総会を予定しております。ご関心のある方はご出席ください。



**異業種ネットワークフォーラム (INF) 田中(繁) BC**

**11月5日開催のINF石川県大会**の開催準備が着々と進んでいます。6つの分科会(ワークショップ)のコーディネータ、パネリストが決まり、8月20日から開催案内を配布します。成功事例が沢山紹介されますので、ご期待ください。

- 第一分科会「地域社会の情報化と中小企業のIT事情」
- 第二分科会「経営資源としてのデザイン」
- 第三分科会「中小企業の経営は人づくり、夢づくり」
- 第四分科会「農・商・工の連携と地域ブランド戦略」
- 第五分科会「広域異業種ネットワーク」
- 第六分科会「企業の国際化に対応した経営」

広告 女性の士会「スプリング・イン・神奈川」  
よりお知らせ

**「女性専門家による起業セミナー」**

日時： 2004年9月11日(土) 13:30~17:00  
 テーマ： ☆起業の構え☆ 個人ですか、会社を作るか☆ 活用しよう! 融資制度・助成金制度  
 場所： ランドマークタワー 13階 セミナールーム2  
 参加費： 3000円(資料代・会場費) 当日会場にてお支払いください  
 申込、問合せ： TEL 045-641-4506 永田

**産学官交流サロンのコーナー****かわさき経済人ネットワークサロン第4回(8/24開催)の案内** 田中(繁) BC

8月のサロンを次のプログラムにより**8月24日午後6時よりKSP310会議室**で開催します。  
 今回のテーマ：「日本の教育と教育ビジネスを考える」  
 高齢化社会を迎えた日本で、年金、定年制、就職、環境保護、少子化、等の世代間の軋轢問題が議論されておりますが、今回はそのテーマを取り上げて、意見交換をする事になりました。

**(1) シンガポールの教育&教育ビジネスの現状**

シンガポール大使館一等書記官(予定)

日本シンガポール協会 理事

井上 誠一氏

**(2) 教育とキャリアプランのための自己開発支援システムの紹介**

ディスカバリーライン株式会社 代表取締役 田口義治氏

**(3) 懇親会と自由な意見、情報交換(参加費 ¥1,000.-です)**

夏休みですので、学生さんであるご子息や、ご自分の子供世代の若者を同行して、世代間の意見交換をして、新しい発見をしたいと考えております。是非とも若者をご同行ください。

問い合わせは、異グ連事務局(芝、田中、志村 045-633-5192)まで

参加申し込みは、FAX 045-633-5194(芝)、または [s-tanaka@saturn.dti.ne.jp](mailto:s-tanaka@saturn.dti.ne.jp) 田中まで**! 第3回三浦半島経済人サロン開催の報告!**

八幡BC

7月22日(木)開催の第3回は大盛況で、資料が不足し追加コピーをしたり、参加者が会場からはみ出すのではないかとハラハラしました。地元の名士の吉田茂氏による「三浦氏の現況と課題」、産業クラスター研究会からは「米海軍を相手にしたEコマースの説明があり、ご当地らしいテーマにビールを飲むのも忘れて聞き入る方が多く、お陰で残ったビールの片付けが大変でした。

**次回は9月24日(金)**の夜、行政サイドから**農業と漁業の現状と課題**について話題提供をお願いし、ワイワイガヤガヤと語り合うことになる予定です。冷やかしか客歓迎です。

詳細は異グ連事務局(芝、八幡、志村 045-633-5192)まで

**ちょっと一言**

人間関係が上手に築ける人じゃないと異業種交流から、得るものが理解できないし楽しくないかもしれないなあ。小泉総理流で言ったら、人生いろいろ! 企業もいろいろ! それも、良しかもしれないけれど、異業種交流で一番大切なものは? と問われたら、竹沢は「人」ときっぱり答える! 「人」との出会いにより信頼関係が築かれたら、自然にそこから益が生まれるんじゃないかなあ。 フィルト遊 竹沢様より

**かながわ異グ連会員の方、会員でない方、どなたでも自由に情報交換・投稿が出来ます。**

(投稿先: 事務局スタッフ小野川利昌 [onogawa@hkg.odn.ne.jp](mailto:onogawa@hkg.odn.ne.jp)、FAX 044-954-6254相楽 守 [mamorusagara@mve.biglobe.ne.jp](mailto:mamorusagara@mve.biglobe.ne.jp) FAX 03-3701-9712)